

宮崎大学発 都農町かわら版

令和6年7月号



宮大が都農町寄附講座等
で行っている活動や情報を、
定期的にお知らせします！



寄附講座とは、教育研究の進展及び充実を図ることを
目的として、大学や研究機関などに対し寄附を行い講座を設置する制度です。町とし
て単独での寄附講座の開設は全国的にも珍しく、**宮崎県内では初めての取り組み**です。

☆☆都農にくる宮大のひとたち紹介☆☆

宮大公認プログラミング部 dotcube (ドットキューブ)

部員42名、4部門（ゲーム、web、3Dモデリング、デジタルイラスト）で週2回活動しています。

活動内容：ゲーム開発、Web開発、企業とのハッカソンなど
R6年度宮大チャレンジプログラム都農町枠に採択され
町内で未来クリエイターズ育成講座を始めます！

僕たちに会い
に、ぜひ講座
に遊びに来て
ください！



チャレプロ中心メンバー

8月から1月まで月1回都農町の小中学生向けにデジタル講座を開催します。僕たちにとっても初めての経験で、とても楽しみにしています。たくさん的小中学生にデジタルの魅力を伝えるために、全力で頑張ります。ゲームが好き、パソコンが好き、面白そうと思ったら、経験無しでも大丈夫です。裏面掲載のチラシは学校から対象学年生徒に配布しました。

6/14・22 PBL履修学生が木和田地区を視察しました

今年度、木和田地区にてPBL活動をするために受講生約25名が現地を視察しました。公民館（旧・木和田分校）や棚田など、5月の町歩き地区とは異なる里山の様子や課題を知り、今後活動内容を具体化していきます。



7/10坂田町長による都農学講義・学内訪問

地域学部

1年生の必修授業「地域学基礎」の都農学最終回は、坂田町長にご講義を頂きました。役場内の様々な業務について、特に口蹄疫発生時の現場での様子は生々しく語っていただきました。また、学生からの事前学習での質問に一つ一つ町長から直接丁寧にお答えいただき、学生にとって良い学びの時間となりました。

今回の講義に合わせて役場幹部の皆様にも、学長・理事との会合と木花・清武両キャンパスを見学していただきました。今後のさらなる大学と町との連携強化に向けて、寄附講座はじめ全学を挙げての関係づくりに努めます。



6/28地域探索実習Ⅱ、2年生19名が3企業訪問

午前中は高鍋の口蹄疫メモリアルセンターにて、口蹄疫についてのビデオ鑑賞、語り部の押川優氏による講話があり、都農町はじめ県内畜産の歴史を知る機会となりました。午後は3グループに分かれ、河野農園(株)、(株)都農まちおこし屋（道の駅つの）、(株)都農ワインにて、地域企業としての歩みや課題、チャレンジについて各経営者から直接話を伺いました。



本実習は、①産業毎の経営・マーケティング手法や地域資源との関わりを知る②現場の情報を整理し、地域や企業における課題について分析する、という力を養うものです。受け入れくださった企業の皆様に感謝申し上げます。

6/28 元気な百年人生の暮らしかた 対談イベントに参加 by吉村先生（つのまるケア講座）&山川先生（京都大学脳科学）

一之宮交流館で行われた脳と身体を健康をテーマにした対談・講演会は、町内から70名のご参加があり、健康への関心の高さがうかがえました。「脳にいいアプリ」開発者の山川先生からは、脳に良い生活習慣や都農町内で行える取り組み、吉村先生からは日々の暮らしの中でできる予防や健康の話があり皆さん熱心に聞き入っていました。



7/8・9・10 けんこう講話巡回講座に行ってきました！

先月よりリクエストを頂いた地区で、けんこう講話相談会を順次巡回開催しています。7月は3地区に伺い皆さんと交流しました。

吉村先生らによる寸劇では、「町立病院が最近変わったらしいよ」「そげんこつあるか〜」「そうごうしんりょう科、言うてなんでん診てもらえるらしいよ。」など、都農弁で面白おかしく分かりやすく、病院や診療科の説明をします。



岩山地区では、健康管理センターで研修中の看護学科の学生2名も加わり、皆さんと握手をして雑談をするなど盛り上がりしました。

征矢原地区では、100歳を迎えた元気な方のご参加もあり、美味しい手作りお菓子や軽食を囲んで和やかな雰囲気の中で講話を開催。地区の皆さんの温かみを感じるひと時でした。



相談会では、自宅で亡くなると、警察の方が取り調べに来たり大変では？⇒事前に医師と話して決めておけば大丈夫、など素朴な疑問に答えました。

藤見地区では自宅での看取り方をテーマに講話依頼があり、実際どのように最期を迎えるのか、具体的な段取りや費用など、リアルな話を訪問看護師や医療ソーシャルワーカーから聞きました。

今後も順次巡回します。開催リクエストは、つの未来財団までお電話を。

つのまるケア講座 日常の一コマ by 吉村先生

都農駅から病院まで歩いていることは5月のかわら版で紹介しました。7月になって日差しが一段と厳しくなる中で、生まれて初めて日傘を購入しました。毎日使って重宝しています。日に日に大きくなる蝉の声を聞きながら30分ほど歩いて病院に着くと汗だくになっています。すぐに当直室のシャワールームに直行です。温度低めの温水または水で汗を流すと生き返ります。ありがたいです。それから朝の回診に向かいます。とても爽やかな気分で仕事に臨むことができて、なんだか得した感じです。（吉村）

★☆☆LIC実習生紹介★ 6/3～9/20※町立病院にて 長期滞在型地域医療実習



医学部医学科6年生 ※7月末～8月末まで夏休み
斎藤 史織（さいとうしおり）さん
宮崎市出身、水泳部、軽音部（ギター）

ひと言：3か月間、都農町立病院で実習させていただきます。都農町の方々に支えていただき、日々濃い学びを得られています。9月までよろしくお願いいたします！

とっても元気！宮大チャレンジプログラム 未来クリエイターズ育成講座in 都農

表紙のドットキューブの学生が開催する第1回体験講座はデジタルイラストの制作に欠かせない「ペンタブ」でお絵描き。

小学4年生～中学3年生対象。親子参加もOK。
大学生と一緒に楽しく体験しませんか？

8/18（日）10：00～12：00

会場：BUNMEI（都農町）

先着10名様

申込み⇒



デジタル版

編集・作成：宮崎大学研究・産学地域連携推進機構
発行日：2024年7月19日（原則毎月発行）
発行元：一般財団法人つの未来まちづくり推進機構
問い合わせ：0983-32-1270（つの未来財団）